

日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿届

投稿する原稿の前に、この表紙 1～3 を必ず付けてください。利益相反の申告がある場合は表紙 4 を付けてください。

1. 標題 (60字以内。化学式や特殊な省略語は含まない標題。共通語となっている省略語は使用可)

--

2. 要約標題 (各ページの最上欄に掲載する要約された標題。20字以内。本文中に定義してある略語は使用可)

--

3. キーワード (5 個まで。Index Medicus所載の語または文節を各々日本語と英語で)

4. 原稿の種類 希望する掲載欄に✓をつけてください。ご希望は参考にしますが、掲載欄は編集委員会で決定します。

原著__・総説__・症例報告__・論壇__・解説__・資料__・講座__・技術__・調査報告__・編集委員会への手紙__・講演要旨__
 短報__・実践報告__・その他 ()__

5. 字数: 1 行 (23 字×30 行) × _____ 行 = _____ 字 (参考文献、図、表は含めず、標題、本文および抄録の行数)

6. 筆頭 (代表) 著者

姓名	所属施設、機関 (部、科まで記入)	正会員番号
E-mailアドレス		
郵便番号	住所	電話番号
住所	-	Fax番号

7. 共著者

姓名	所属施設、機関 (部、科まで記入)	本学会員資格	会員番号
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	
		然__否__	

8. 編集委員会への連絡 (希望する査読委員名ほか)

当誌査読委員中特定の委員による査読を希望する場合は、参考までにその査読委員名と連絡先を記してください。査読者は編集委員会で選び、査読者名は著者には告げません。この投稿に関わるその他の編集委員会への連絡事項も下欄に記してください。

--

9. 英文校閲

英文抄録など投稿文書の英語部分につきNative English Speakerの校閲を受け、校閲者の署名を付けてください。

I corrected the English of the above-mentioned paper.

Signature _____ Date signed _____ / _____ / _____

10. 早期公開

本誌では、論文受理後、J-STAGEでの早期公開を行っています。今回の論文の早期公開を希望されない場合は、以下の欄にチェックを入れてください。

J-STAGEでの早期公開を希望しない。

※お預かりした個人情報、当学会の個人情報取扱規定で定められている利用目的以外では使用いたしません。

日本総合健診医学会誌「総合健診」投稿論文チェックリスト

投稿する前に原稿を点検確認し、原稿に添付して提出してください。下記の項目に従っていない投稿は受け付けないことがあります。

1. 投稿内容について

- 本投稿論文の内容は、これまで如何なる学術誌にも掲載されたことがなく、また投稿中でない。
- 社会通念としての研究者倫理に抵触していない。
- 投稿届（表紙1）、著作権等委譲誓約書（表紙2）をすべて記入している。
- 全共著者から著作権委譲についての承認を得ている。
- 投稿規定に沿って論文を作成している。

2. 原稿の形態について

- A4 サイズで、10.5 または 12 ポイント、和文は 1 枚あたり 23 字 × 30 行の横書きとする。また、英文の場合はダブルスペースの設定とする。
- 投稿規定（原稿の構成-2.）で定められた構成・順序となっている。
- 原稿枚数は、投稿規定（原稿の構成-17.）の制限範囲内である。
- 図・表、写真は 1 点につき 1 枚の用紙で、印刷に不具合がないクオリティーである。
- 図・表、写真の内容説明が記載されている。また、本文中に挿入箇所が明記されている。
- 図・表、写真を引用した場合は、出典名を明記している。
- 引用に際し許諾が必要な図・表、写真については、著作権保有者の許諾を得ている。

3. 用語表記等について

- 用語等は投稿規定（原稿の構成-7.～12.）に従い記述している。
- 英文（全文、抄録とも）は、ネイティブチェックを受けている。

4. 引用文献について

- 本文中の引用と引用文献リスト全て過不足なく対応している。
- 引用文献リストの記載方法は投稿規定（原稿の構成-16.）に準じている。

5. 送付書類の内容について

- 提出資料がすべて揃っている。（投稿届（表紙1）、著作権委譲等誓約書（表紙2）、投稿論文チェックリスト（表紙3）、論文オリジナル1部、原稿データを格納したCD-ROM等）
- 利益相反がある場合は、利益相反（COI）自己申告書を同封している。
- 手元に原稿データの控えが用意されている。
- 論文原稿のファイルは適切なファイル形式で作成している。

以上を、筆頭（代表）著者が責任をもって確認したことを証明いたします。

署名 _____ 年月日 _____ / _____ / _____

表紙 4

日本総合健診医学会 御中

利益相反 (COI) 自己申告書

著者名：
_____論文題名：

著者全員について、投稿日から過去3年以内の本発表内容に関する企業・組織または団体との利益相反について下記に申告してください。(開示すべきCOIの範囲については、本学会の利益相反(COI)に関する指針・細則の第12条を参照すること。)

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
①報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
②株式の利益 1つの企業から年間100万円以上 あるいは株式5%以上を保有	有・無	
③特許権使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料 1つの企業・団体から年間50万円以上	有・無	
⑤原稿料 1つの企業・団体から年間50万円以上	有・無	
⑥研究費などの総額 1つの企業・団体から医学系研究に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑦奨学寄付金などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局に対して支払われた寄附金で、申告者が実質的に用途を決定し得る寄附金として実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑧企業などが提供する寄付講座 実質的に用途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた100万円以上のものを記載	有・無	
⑨旅行、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

執筆責任者(署名)： _____

年 月 日 提出